

操作マニュアル 2024-10-17版

総合防災部防災計画課

はじめに

Oサービス概要

- 本サービスは、これまでPDFおよび冊子として公開されてきましたが、この度、Webサービス化し、パソコンやスマホから検索・閲覧できるようにしたものです。目的の情報にすぐにアクセスできるツリー表示での目次機能や、複数キーワードや担当部署での検索機能を備えています。
- 2024年10月の初回リリースでは、「震災編」を公開しています。今後、 「風水害編」をはじめ、「火山編」「大規模事故編」「原子カ災害編」も 順次公開予定です。

本サービスのURLはこちら: <u>https://www.tokyobousai-plan.metro.tokyo.lg.jp/</u>



トップページ





目次機能の使い方

= 目次 + 東京都地域防災計画 震災編(令和5年修正) T □ 本冊 本冊 / … / 1 地勢 / (2) 斤陵地 【用語例】 = フェーズ **D**【目次】 予防 回第1部 東京の防災力の高度化に向けて 主管組織 共管組織 第1章 地域防災計画震災編の概要 □ 第2章 東京の現状と被害想定 スクロールすると順次読み込まれ 都総務局 □ 第1節 東京の概況 商多摩地域に分布して て表示されます。 E 1 地勢 **D** (1) 山地 閲覧したい項目をクリックすると、 聞からなっている。 (2) 丘陵地 より細かく枝分かれして表示され **D** (3)台地 D (4)低地 ます(ツリー表示)。 団 2 人口・産業 田 第2節 被害想定 開いたツリーは日をクリックする • 田 第3章 地震に関する調査研究 と閉じることができます。 田第4章 被害軽減と都市再生に向けた目標(減災目標) ● 第5章 複合災害への対応 □ 第6章 各施策における発災後の時間軸に沿った震災対応 ○ 台地は、西多摩地域の東部から北多摩地域、山の手地域にかけて東西に広がり青梅市付近を扇の要とする古多摩川の扇状地形をなしている。標高は、20m~200mの範囲の地 田 第2部 施策ごとの具体的計画(予防・応急・復旧計画) 域である。 ⊞ 第3部 災害復興計画 田第4部 南海トラフ地震等防災対策 ○ 関東ローム層と各台地(段丘面)との対応を示すと、別図のようになる。 □ 沿革 (別冊①資料図3「関東ローム届と段丘との関係」) 田別冊1資料編 団別冊2協定編 (4) 低地 フェーズ 予防 主管組織 共管組織 都総務局 ○ 低地は、最も新しい地質時代である沖積世(1万年前〜現在)に形成された地層(沖積層)によって特徴づけられる地域で、沖積低地と谷底低地の二つに区分できる。 ○ 沖積低地は、荒川、隅田川、江戸川の下流域のいわゆる下町低地と多摩川下流域の大田区南部の多摩川低地である。地盤は、場所により多少の差はあるが、重量構造物の支持



目次機能の使い方



5

目次機能での見方

☰ 目次

★ 東京都地域防災計画 震災編(令和5年修正)

東京都地域防災計画データベース С





○ 沖積低地は、荒川、隅田川、江戸川の下流域のいわゆる下町低地と多摩川下流域の大田区南部の多摩川低地である。地盤は、場所により多少の差はあるが、重量構造物の支持



検索機能の使い方





検索機能での見方





目次順での閲覧機能(スマートフォン表示の一例)





検索機能(スマートフォン表示の一例)







クリアボタンはPC

箇所が異なります。

表示とクリックする